



若き心

集まるどころ 7月 (NO4)

茅ヶ崎市立鶴が台中学校長 山口 茂

令和5年7月3日

日曜参観日

6月11日(日)に日曜参観日を実施いたしました。今年度は、制限なしで参観していただけたので、朝から大勢の保護者の方にご来校いただき、子どもたちの様子をご覧いただきました。

放課後には、こども応援丸の体験学習会も開催され、11名の生徒が参加しました。この学習会は香川公民館で行われているので、保護者の方にはなかなかご覧いただけませんが、今回は学校で行ったので、多くの保護者の方に参観していただきました。参観されていた保護者からは「ボランティアの講師の中には大学生の方もいらっしゃる」と聞いています。年の近い先生に教えてもらえると子どもたちも親近感がわき、勉強で分からないことを聞いたり悩んでいることを相談したりしやすいと思います」や「勉強の仕方がわからない生徒にとってこのような学習会は大変ありがたいです」といった感想をいただきました。

修学旅行

6月12日(月)から2泊3日で修学旅行に行ってきました。初日、茅ヶ崎を出発するときには、雨模様でしたが、京都に着く頃には雨も上がっていました。

初日は奈良の見学です。若草山の駐車場でバスを降り、春日大社を見学した後、坂を下って東大寺に移動しました。鹿と一緒にクラスごとに写真を撮り、南大門の金剛力士像の所でバスガイドさんの説明を聞きました。その後、大仏を見学して自由行動になります。

奈良公園では、“鹿は神様の使い”とされていて、保護されているので鹿がたくさんいます。特にこの時期は小鹿がたくさんいて、生徒たちは鹿せんべいを片手に鹿とふれあっていました。なかには、鹿から逃げまどっているようにしか見えない生徒もいました。

その後行った薬師寺では、しとしとと雨が降っていました。そんな中、講堂でお坊さんのお話を聞きました。「奈良で一番有名で、素敵で、カッコいいお坊さんがたくさんいるお寺はどこ？」という問いかけに、生徒の皆さんは「東大寺」と大きな声で元気に答え、お坊さんの闘志に火をつけてしまいました。

講話の最後に「何に対しても“つまらない”と言って顔を下に向けてばかりいるから『面倒』(面：顔のこと。倒：顔を前に倒して下を向いていること)になってしまうのです。顔をあげて顔に陽の光にあてていれば、面白く(顔が白く輝く)なるのです。自分の人生を決めるのは、あなたたち一人ひとりです。自分で、何を選び何を捨てるか選択することで、どのような人生を送るのか決まるのです」というお話をしてくださいました。とても面白くてためになるお話でした。

奈良を後にしてホテルのある琵琶湖に向かいます。バスガイドさんの説明にあったように宿泊する琵琶湖ホテルはきれいなブルーの外装でした。

ホテルの従業員の人たちは、修学旅行生に対してもとても丁寧に接してくださっていましたし、どの部屋からも琵琶湖が一望できるとても素敵なホテルでした。

ホテルに着き着替える間もなく、大津港からクルーズ船“ビアンカ”に乗船しました。琵琶湖は

大変穏やかで、船に乗っていることも忘れてしまいそうでした。ビアンカでは、ビュッフェ形式の夕食をいただきました。お料理はどれも皆おいしく、ついつい食べ過ぎてしまった生徒もたくさんいました。

食事の後は、ショータイムです。4階のロビーで歌あり、トークありの楽しいショーが行われました。生徒も参加して一緒に歌ったり踊ったりしていました。先生たちもスタッフと一緒に盛り上げてくれました。あっという間の15分でした。

食事もすみ、ショーも堪能し、最後はデッキに出て琵琶湖の夜景を楽しみました。

ホテルに戻り、1日目の夜は終了です。どの部屋も“思いのほか”早く寝静まったようです。

2日目は晴天に恵まれました。9時前には全ての班が「班別自主行動」に出発しました。人気のスポットは、伏見稲荷や金閣寺です。

私は初めに伏見稲荷に行きました。いくつかの班とすれ違いました。写真屋さんにも出会い記念写真を撮ってもらいました。次に向かったのは学問の神様の北野天満宮です。優しい校長先生は、鶴が台中学校の3年生全員が希望する進路に進めるよう心を込めてお願いしてきました。3年生の皆さん、神頼みはバッチリなので、あとは努力あるのみです。北野天満宮の次は同じ北山にある金閣寺に行きました。金閣寺でもいくつかの班とすれ違いました。鶴が台中の生徒は京都でもきちんと挨拶してくれて、本当に素晴らしいと思いました。最後に京都タワーの展望デッキから京都市内を一望して琵琶湖ホテルに戻りました。門限の午後5時には全ての班がホテルに戻ってくることができました。素晴らしい。

2日目の夕食はホテルでのディナーです。慣れないフォークとナイフに悪戦苦闘しながら、それでもお料理がおいしかったので、残さず平らげてしまいました。琵琶湖ホテルはSDGsに取り組んでいて、容器も再利用できるものが使われていました。

2日目の夜は、お楽しみ会です。実行委員の皆さんが考えてくれたゲームをしたり、皆で歌を歌ったりして楽しい時間を過ごしました。クイズの中で、2組の担任の先生の奥様は“ウチュクチャー”ことが判明した一幕もありました。

3日目は、曇り空で雨を心配していましたが、一つ目の見学場所である三十三間堂では雨に降られることもなく、学年全体で写真を撮ることができました。三十三間堂は思いのほか空いていて、ゆっくり見学できました。三十三間堂では、自分によく似た観音様を見つけられると願いが叶うと言われています。皆さん、自分に似た観音様を見つけることはできましたか。

最後の見学場所は、清水寺です。仁王門から有名な清水の舞台までクラス単位で移動しその後は班ごとに見学をしたりお土産を買ったりしました。奥の院まで行って清水の舞台を見ると、絵葉書などでよく使われている清水寺の姿が見られます。奥の院まで行った人はどのくらいいたのかなあ。“長寿”“学問”“恋愛”の3本の滝がある“音羽の滝”は結構人が並んでいたもので、今回は断念しました。

清水寺の見学の後は、清水焼の絵付け体験です。素焼きされた湯呑に、赤や青の顔料で思い思いの絵や文字を描きます。出来上がりに少し時間がかかりますが、夏休み前には完成品が学校に届くと思います。世界に一つしかない湯呑です。修学旅行のよい思い出になると思います。

修学旅行の最後のイベントは、お豆腐の専門店での昼食です。湯豆腐ありがんもどきあり、湯葉ありと京都らしい食材がふんだんに使われていました。個人的には焼き豆腐のみそ田楽がおいしかったと思います。

午後2時ごろ、バスに乗りこみ京都駅に向かいます。バスに乗って5分もしないうちに、大雨が降ってきました。まさに“バケツをひっくり返したような雨”です。バスに乗るのがあと10分遅かったら、皆ずぶ濡れになっていたところです。

夕方6時頃、予定通り茅ヶ崎駅に到着して、2泊3日の修学旅行が無事終了しました。

野外活動

6月15日（木）・16日（金）と1泊2日で2年生が野外活動に行ってきました。初日は曇り空でいつ雨が降ってきてもおかしくないようなお天気でした。JAの前からバスに乗り御殿場にある国立中央青少年交流の家に向かいます。東名高速の御殿場インターから10分ほどで到着しましたので、学校を出てから1時間ちょっとで到着しました。

交流の家についてすぐ、クラスごとの写真を撮りました。荷物を大広間において、最初のプログラム「所内オリエンテーリング」を行いました。写真を頼りに、所内のいろいろな場所にあるチェックポイントを探して回るゲームです。

雨がぼつぼつ降り出したので、荷物を置かせてもらっている大広間でお弁当を食べ、ロッジに荷物を持って行きながら野外炊事のために着替えをしました。

次のプログラムは「フードハンティング」です。夕食でつくるカレーの材料である“豚肉”や“カレーのルー”などが書かれた食材カードが、所内のいろいろな場所に隠されています。ヒントの写真を見て、食材カードが置かれている場所を見つけ出しGETするゲームです。“薪”や“米”など野外炊事には必須のアイテムもあり、どの班も必死で食材カードを探して走り回っていました。先ほどの所内オリエンテーリングでしっかり周りをチェックしていた班は、食材カードが簡単に見つけられたようです。“備えあれば憂いなし”です。

霧雨が降る中、私は“カレールー”の近くに立っていました。通りかかった生徒とじゃんけんをして勝った班やクイズに正解した班にヒントを教えてあげたりしました。（結局全部の班にヒントは出してあげました）中には、「人参は嫌いだから探さなくていいや」なんて言っている班もありました。終了の時間が来て、食材カードの入っているカゴを回収してまわりましたが、食材カードが何枚か残っていて“野外炊事きちんとできるのかな？”と少し心配になりました。

後から聞いた話によると、フードハンティングのゴール地点でミッションが出され、それをクリアすると足りない食材がもらえ、全部の班が、きちんとカレーを作ることができたそうです。

13:30からは野外炊事です。霧雨から梅雨時らしい、しとしとと降る雨にかわり、野外炊事場の周りにも霧が立ち込めていました。「薪を下に置くと湿気て火がつかなくなりますよ」と言われていたにも関わらず、雨に濡れたコンクリートの上に直に薪を置いている班が多く、なかなか火がつかなくて悪戦苦闘していました。ここで現れた救世主が“写真屋さん”でした。ボーイスカウトをやっていたらしく、困っていた班のかまどに次々と火をつけてくれました。

そんなこともあり、すべての班で“無事？”カレーを完成させることができました。私が食べさせてもらった班のカレーはとてもおいしくできていました。4組が使っていた野外炊事場で最後まで頑張っていた班のカレーも食べさせてもらいました。水を入れすぎたのかスープカレーになっていましたが、ジャガイモや人参にもきちんと火が通っていましたし、お米もおいしく炊けていたので、上出来な部類に入るカレーでした。

雨のため、ナイトハイクは中止になり、次のプログラムは「キャンドルのつどい」です。体育館の中央に大きなロウソクのツリーが置かれていて、より一層、気持ちが高揚してきます。真っ暗な体育館の中に、何本ものロウソクの火が揺らめいています。

学年全員で歌を歌ったり踊りを踊ったり、ゲームをしたりして盛り上がりました。“楽しい時間は早く過ぎる”と言いますが、本当に、あっという間に時間が過ぎていったように思います。みんなの一つの炎を見ながら、忘れられない思い出をつくることができました。

ロッジに戻り、入浴したりおやつメロンパンを食べたり友達とおしゃべりしたりしながら、1日目の最後のひと時を過ごしました。消灯時間になると、昼間、所内を歩き回った疲れが出たのか、割と早めに寝てしまった生徒が多いようです。

2日目は打って変わって良いお天気でした。7:00からの朝の集いでは大きな富士山が正面にくっきりと見えていました。朝の集いでは、お話を聞いたりラジオ体操をしたりしました。

その後は朝食とロッジのお掃除の時間です。まずは1・2組が朝食、3・4組がお掃除です。私は、ずっと食堂にいましたが、鶴が台中学校の皆さんはとてもお行儀よく朝食を食べていました。食べ終わった後のゴミの分別もしっかりできていたし、最後の数名は、自分たちの使ったテーブルをきちんと拭いていました。「素晴らしい生徒さんですね」と、食堂の人に褒めてもらいました。

9:00頃からはグラウンドでレクリエーションの時間です。前の人の肩に手を置き数名が1列に連なりムカデ競争のような形で鬼ごっこをやっていました。最後は部活ごとにムカデを作ったの対抗戦でした。始まる前に、陸上部の生徒は円陣をくんで、顧問の先生を中心に「我々は陸上部である。(イエーイ!)」だから、ボールを投げるのは苦手である。(イエーイ!)」だが、逃げ足は速い。逃げまくるぞ〜(オ〜!))と掛け声をかけていました。さすが陸上部、逃げ足は大変早く、上手に鬼から逃げ回っていました。

レクリエーションの後、グラウンドでおにぎり弁当をいただきました。

国立中央青少年交流の家は自衛隊の駐屯地や米軍の基地、御殿場の演習場の近くにあり、朝の集いのときにも、レクリエーションのときにも、お弁当のときにも、演習場から聞こえてくる大砲の音がやむことはなく、頭上を低空でヘリコプターが飛んでいました。最後のお話で「皆さんは自衛隊の演習だと分かっているので、ドキドキしないでレクを楽しんだりご飯を食べたりできるのだと思います。でも、今、この地球上には、同じような大砲の音を聞いて“次は私の家にあたるかもしれない”とったり“ヘリコプターに銃撃されるかもしれない”と命の危険を感じながら生活している中学生もいることを忘れてはいけません。君たちが大人になったら、戦争のない平和な世界になるようにしてください。“君たちならきっと世の中を変えることができる”私はそう思っています」と話しました。

1年生の自然観察会の事前学習講演会が行われました

6月22日(木)に1年生を対象とした自然観察会の事前学習講演会を行いました。私たちは、茅ヶ崎に住んでいながら、あまり“海”について学習したことがありません。今回は、相模湾に生息する海の生き物や自然観察会での注意事項などについてお話ししていただきました。

保護者会代表者会が行われました

6月23日(金)に保護者会代表者会が行われました。修学旅行や野外活動の様子をそれぞれの学年からお伝えし、最近の学校の様子などをお話しさせていただきました。

「保護者向けの教育相談のお知らせなどをインターネットを使って配信できませんか」というお話も出てきました。学校としてできることについては対応していきたいと思っています。

性の多様性に関する講演会が行われました

6月26日(月)の6時間目に「性の多様性」に関する講演会を実施しました。今回はLGBTのことや、知らず知らずのうちにやっつけてしまっている男女の決めつけなどが、ジェンダーギャップの原因になったり、性的マイノリティの人たちの生きにくさにつながっていることをお話していただきました。今回の講演会で学んで終わりではなく、講演会をきっかけに皆さんが自分の周りにある“あたりまえ”を見直すようにしていかれるとありがたいです。

部活動の結果

【女子バレーボール部】

6月3日(土)に長後中学校で春の大会の県大会が行われました。1回戦の相手は開成町立文命中学校です。1セット目を先取しましたが2セット目と3セット目を奪われ、セットカウント1-2で敗れてしまいました。夏の大会、頑張ってください。